

平成 29 年 11 月定例議会が開会します。

平成 29 年度長崎市議会 11 月定例議会は、11 月 27 日(月)に開会し 12 月 14 日(木)までの 20 日間の日程で開催されます。

今議会では「平成 29 年度長崎市一般会計補正予算」11 月補正予算(21 億 6,013 万円)の通常補正予算案、特別会計(5 億 4,790)、企業会計(127 万円)の計 27 億 929 万円、及び条例案・条例改正案、報告事項など 32 件が上程されます。

平成 29 年度補正予算の内容としましては、「施策の推進に係るもの」として、ふるさと納税推進費、契約管理費、情報システム費、戸籍住民基本台帳費、障害者施設福祉費、障害者在宅福祉費、高齢者施設福祉費、高齢者福祉施設整備事業費補助金、子育て支援推進費、民間病院施設整備事業費補助金、工業振興対策費、道路新設改良事業費、小学校整備検討費など補正予算額 8 億 2,579 万円。

「給与費に係るもの」として、人事・給与制度見直しに伴う増額及び退職等に伴う減額で補正予算額▲2 億 2,815 万円。「基金積立金に係るもの」として基金積立金(財政調整基金)補正予算額 10 億 792 万円。「繰出金に係るもの」として、繰出金(診療所事業特別会計繰出金)、繰出金(中央卸売市場事業特別会計繰出金)補正予算額 186 万円。「その他」国・県支出金等返還金、事務費(障害者福祉費事務費)として補正予算額 5 億 5,270 万円。

「繰越明許費」として、「高齢者施設福祉費 高齢者施設開設準備費補助金」など 18 件。「債務負担行為」として、「琴海さざなみ会館指定管理」など 7 件が計上されております。

特別会計補正予算の内容として、「観光施設整備基金積立金」など 6 特別会計において補正予算の計上。企業会計補正予算の内容としては、水道事業会計及び下水道事業会計において、電子調達システムに係る負担金及び企業会計職員の人事・給与制度の見直し等に伴う職員給与費などの補正予算が計上されております。